

全体	32
個別	08-01

令和元年度 [建 設 部] 目標の成果

課 名	管 理 課
-----	-------

区分	項 目	市営住宅使用料未収金の縮小
1	【 内 容 】 対馬市営住宅家賃滞納整理事務要綱に基づき未収額の縮小に努めます。 ①滞納者には、退去者にかかわらず文書、訪問等による督促、徴収事務を行い、長期滞納者に対しては文書による確約等を締結し、分納指導を実施します。特に滞納繰越分の徴収率向上に向け努力します。 ②確約不履行等の悪質滞納者には、裁判所による明け渡し命令等の法的手続きを検討します。	
組織 目標	【 指 標 】 市営住宅使用料徴収率（現年分＋滞納分） 90.00%（前年度実績84.79%） （上段：目標、下段：実績）	
	H27 H28 H29 H30 R元	
	91.00% 91.00% 90.00% 90.00% 90.00%	
	85.28% 84.01% 83.62% 84.79%	
2	市営住宅使用料の徴収率	
実績 (成果)	現年分 97.41%	
	滞納分 22.55%	
	計 85.79%	
	市営住宅使用料	
		現年分 滞納分 合計（単位：円）
	調定額	139,310,100 25,598,380 164,908,480
	収入実績	135,702,900 5,772,200 141,475,100
	徴収率	97.41% 22.55% 85.79%
3	△	・滞納者に対し、文書による督促事務を行い、納付依頼を実施致しました。また、個別訪問による徴収も実施しております。
評価		・督促文書送付で未払い者（退去者問わず）に対し、訪問・文面による納付確約又は連帯保証人へ納付指導を行いました。 ・生活困窮者に対しては、保護課等と各対象世帯の事情を調査し、収入を上げられる方策を考え、実行し徴収率を上げました。 ・最終的に徴収率は前年度より上がりましたが、目標値には達成しませんでした。
4		・引き続き、年間を通しての対面による納付依頼を強化し、滞納対策に取り組みます。
今後の 展開		

全体	33
個別	08-02

令和元年度 [建 設 部] 目標の成果

課 名	建 設 課
-----	-------

区分	項 目	公共工事の早期発注、早期完成
1	【 内 容 】	公共工事の早期着工に努めることにより、市の経済流通の初動を促進し、市民生活の活性化とともに、早期完成によって市民の生活基盤の底上げを図ります。
組織 目 標	【 指 標 】	<p>1 2月末設計書作成件数及び予定額（測量・調査・設計） 4 件 13 百万円 《100%目標》</p> <p>1 2月末設計書作成件数及び予定額（工事） 12 件 411 百万円 《100%目標》</p>
2	実績 （ 成 果）	<p>(測量・調査・設計)</p> <p>令和元年度12月末設計書作成件数 5 件 令和元年度12月末発注額 10 百万円</p> <p>(工事)</p> <p>令和元年度12月末設計書作成件数 13 件 令和元年度12月末発注額 189 百万円</p> <p>※災害発生件数 道路 11件 河川 10件 査定額 149百万円</p>
3	評価	<p>◎ 組織目標に掲げた設計書作成件数につきましては、委託及び工事ともに、目標に達しているものの交付金の減額に伴い、発注額は目標値の5割にも及びませんでした。しかしながら7月から9月にかけて発生した災害21件への対応、また、その査定額が約1億5千万円に達し、十分な成果であったと考えます。</p> <p>参考として、平成30年度の総発注件数(委託及び工事)105件中依頼関係が63件あり、うち53件を12月末までに発注しています。</p>
4	今後 の 展 開	公共工事の早期着工に努めることにより、市の経済流通の初動を促進し、市民生活の活性化とともに、早期完成によって、市民の生活基盤の底上げを図るものことから、今後におきましても早期発注、早期完成に努めます。